

液化室だより

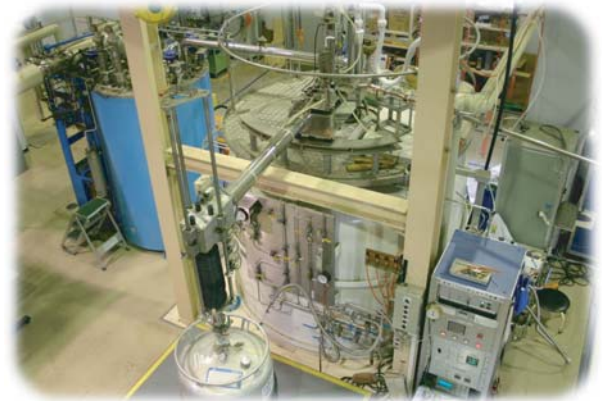
東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

寒剤供給時間変更のお知らせ

連絡が遅くなりましたが、昨年12月より変更していた寒剤供給時間等を本年4月より通常の供給時間に戻しました。利用者の皆様には、ご迷惑をお掛けして大変申し訳ありませんでした。また、ご協力頂きありがとうございます。

今後は下記のようになりますので、安全な利用や寒剤の安定供給・供給の効率化の為にご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 液体ヘリウムの供給について
土曜、日曜、祭日、液化室閉室日を除く。
取扱時間は、持出・返却ともに **9:00~17:00**
2. 液体窒素の供給について
変更ありません。
3. その他のサービス、お問い合わせ等
土曜、日曜、祭日、液化室閉室日を除く **9:00~17:00**
ただし、緊急時には速やかに連絡をして下さい。



液化機と汲出の様子

超低温容器検査のお知らせ

昨年6月より物性研究所に属する研究室等が所有する容器についてのみ、超低温容器(液化窒素)を実施していましたが、今年度より物性研究所以外に属する研究室等が所有する超低温容器についても、希望があれば容器検査を実施します。

容器検査を依頼したい研究室の方は、下記要項で実施しますので低温液化室までご連絡下さい。なお、物性研究所以外の容器の再検査は、本年6月以降の開始を予定していますので、ご了承ください。

1. 検査可能容器
内容積300L以下で、最高充填圧力が0.4MPa以下の**自加圧型液体窒素容器**が検査可能です。
2. 検査費用等
検査で使用する液体窒素代を請求します。また、附属品等を含め、修理や交換などをした場合には、その実費を請求します。
3. その他
容器の運搬は、利用者が行ってください。



容器検査風景

※詳細は、液化室ホームページをご覧ください。

http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/N2_tank/n2_tank.html

問い合わせ [E-mail: ekika@issp.u-tokyo.ac.jp 内線:63515]